

2012-2013年度活動報告

材料施工委員会

委員長 本橋健司

材料施工委員会の主な役割

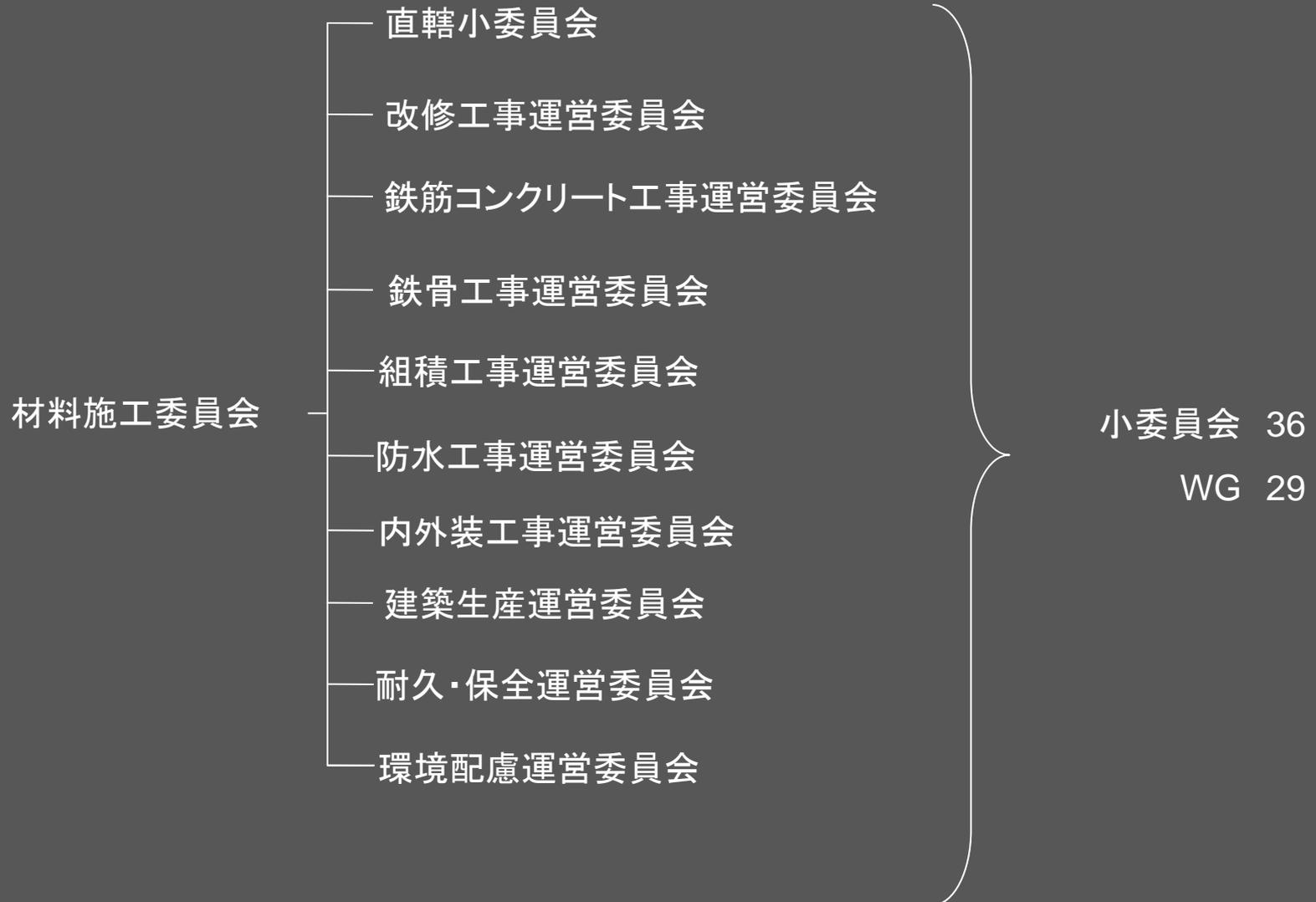
(1) 所掌範囲

コンクリート用材料、モルタル・コンクリートの物性、コンクリート工事の施工管理、特殊仕様のコンクリート、無機系材料・工法・工事、鉄骨製作・鉄骨工事・金属系材料、有機系材料・工法・工事、防水材料・工法・工事、工事・品質管理、仮設・山留工事、土・地業工事、機械・ロボット工法、改修・維持保全、耐久計画・耐久設計、地球環境・資源、部位別材料・仕上げ・性能評価

(2) 役割

- a. 学術：材料施工に係る研究の活性化
- b. 社会：材料・施工に関する最新情報の発信
- c. 教育：学生及び社会人の教育支援

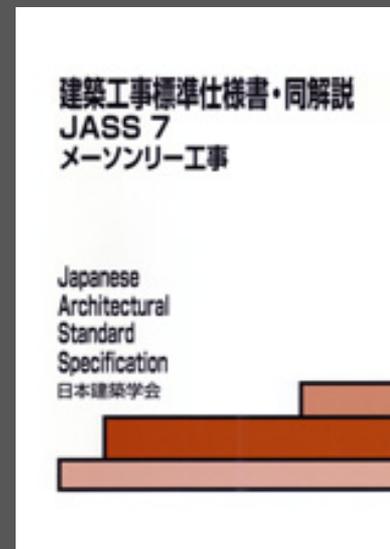
材料施工委員会の組織



建築工事標準仕様書・同解説(JASS)の作成

建築工事の標準を示すもので、学会が中心となって建築界をリード

信頼できる解説書、教科書



建築工事標準仕様書

JASS 1	一般共通事項	JASS 14	カーテンウォール工事
JASS 2	仮設工事	JASS 15	左官工事
JASS 3	土工事および山留工事	JASS 16	建具工事
JASS 4	杭・地業および基礎工事	JASS 17	ガラス工事
JASS 5	鉄筋コンクリート工事	JASS 18	塗装工事
JASS 5N	原子力発電所施設における 鉄筋コンクリート工事	JASS 19	陶磁器質タイル張り工事
JASS 6	鉄骨工事	JASS 20	プラスチック工事(廃刊)
JASS 7	メーソンリー工事	JASS 21	ALCパネル工事
JASS 8	防水工事	JASS 22	雑工事(廃刊)
JASS 9	張り石工事	JASS 23	吹付け工事
JASS 10	プレキャスト鉄筋コンクリート工事	JASS 24	断熱工事
JASS 11	木工事	JASS 25	ユニット類工事(廃刊)
JASS 12	屋根工事	JASS 26	内装工事
JASS 13	金属工事	JASS 27	乾式外壁工事
		JASS 101	電気設備工事一般共通事項
		102	電力設備工事
		103	通信設備工事

材料施工委員会の主要な活動成果 (2012—2013年度)

1.出版

建築工事標準仕様書

建築工事標準仕様書・同解説	「JASS19陶磁器質タイル張り工事」(改定)	2012.7
建築工事標準仕様書・同解説	「JASS6 鉄骨工事<英文版>」(改定)	2012.10
建築工事標準仕様書・同解説	「JASS10プレキャスト鉄筋コンクリート工事」	2013.1
建築工事標準仕様書・同解説	「JASS5N原子力発電所施設における鉄筋 コンクリート工事」(改定)	2013.2
建築工事標準仕様書・同解説	「JASS24断熱工事」(改定)	2013.2
建築工事標準仕様書・同解説	「JASS18塗装工事」(改定)	2013.3

施工指針等

「高炉スラグ細骨材を使用するコンクリートの調合設計・施工指針・同解説」 (改定)	2013.2
「蓄熱槽断熱防水工事技術指針(案)」(新刊)	2013.2
「膨張材・収縮低減剤を使用したコンクリートに関する技術の現状」(新刊)	2013.7
「高強度コンクリート施工指針・同解説」(改定)	2013.11

材料施工委員会の主要な活動成果 (2012—2013年度)

2. 講習会開催

2012年度

「建築工事標準仕様書・同解説JASS19陶磁器質タイル張り工事」改定講習会

参加者数 東京227名

同上 追加講習会

参加者数 東京110名

「建築工事標準仕様書・同解説 JASS10プレキャスト鉄筋コンクリート工事」

改定講習会

参加者数 東京199名・大阪 69名

「高炉スラグ細骨材を用いるコンクリートの調合設・施工指針・同解説」講習会

参加者数 東京129名・大阪75名

「建築工事標準仕様書・同解説 JASS24 断熱工事」改定講習会

参加者数 東京113名・大阪 37名・仙台 21名

講習会「蓄熱槽断熱防水工事技術指針(案)」

参加者数 東京86名

「建築工事標準仕様書・同解説 JASS18 塗装工事」改定講習会

参加者数 東京89名・大阪45名

材料施工委員会の主要な活動成果 (2012－2013年度)

2. 講習会開催

2013年度

「建築工事標準仕様書・同解説 JASS10プレキャスト鉄筋コンクリート工事」
改定講習会(追加講習会) 参加者数 東京51名

「収縮低減材料を使用したコンクリートの技術の現状－なくそうコンクリートのひび割れ－」講習会 参加者数 東京 123名

「高強度コンクリート施工指針・同解説」改定講習会
参加者数 東京174名・大阪85名

材料施工委員会の主要な活動成果 (2012—2013年度)

3. 催し物

2012年度

参加者数

シンポジウム「外壁接合部の目地防水における性能設計に向けて」
(同名資料) 67名

シンポジウム「専門工事会社のBIM活用による建築生産の変革」
(同名資料) 120名

第8回ワークショップ「解体・リニューアルにおける自動化技術の将来展望」(同名資料) 54名

2013年度

第7回防水シンポジウム「建築防水分野における新たな取り組み」
(同名資料) 143名

第20回建築の自動化技術シンポジウム
(同名資料) 75名

材料施工委員会の主要な活動成果 (2012—2013年度)

4. 大会研究集会

2012年度

研究協議会「建築改修工事標準仕様書の制定に向けて」

PD「ペットと人が共棲できるユニバーサルデザイン建材と居住空間のあり方」

PD「建築鉄骨の精度測定における課題と展望」

2013年度

研究協議会「コンクリートにおける副産材料の有効利用に関する課題と展望」

PD「国際化に対応する材料施工分野の人材育成像」

材料施工委員会の問題点と課題

1. 出版、講習会等

講習会、シンポジウムの参加者数の減少化傾向
一部のJASS、指針を除き販売部数が停滞

2. 委員会

建築工事標準仕様書JASSおよび関連指針の5～10年での見直しの励行
建築改修工事標準仕様書制定へ向けた作業の活発化
委員の高齢化と建設会社委員の減少
主査、委員の任期の制約(仕様書等作成の障害)
さらなる若手委員の登用

3. 調査研究費

論文発表の喚起
出版・講習会事業の活性化
新規分野の研究着手